

株式会社パイプドビッツ

Spiral Leads Green～地球環境の保全と情報生活の発展の調和に向けて～

オフセット済CO2排出量をユーザーごとに証明するクラウドサービス

【「2013年カーボンオフセット証書」サンプル】



※操作画面上から常にダウンロード可能

「ASP・PaaS（クラウド）の利用によるCO2排出量削減効果」
～年間12,000通のダイレクトメールの場合～



※1 「環境負荷単位データベース」（国立環境研究所）に基づき自社算定
※2 「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（環境省・経済産業省）に基づきジーコンシヤス株式会社算定

取組の概要

コンピューターと通信機器が排出したCO2の全てをオフセット(カーボンニュートラル化)し、お客様単位で「カーボンオフセット証書」を発行します。

オフセットの分類	商品・サービス型	認証取得(制度名)	-
----------	----------	-----------	---

取組の実施時期 2009年1月1日～(継続中)

クレジット	クレジットの種類	①国内クレジット、②CER
	プロジェクトの種類	排出削減系
	プロジェクトの名称	①浜松PCガベラHP利用研究会 農業用ハウスにおけるヒートポンプの導入によるCO2削減事業、②インド風力発電プロジェクト、他
	プロジェクト実施地	①静岡県、②インド、他

オフセット量 ①58tCO2、②197tCO2、合計：255tCO2

無効化日 ①2014/2/28、②2010年～2013年

販売数、参加者数等

価格、参加費、クレジット費用の負担

オフセット・プロバイダー

オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力
対象範囲：SaaS・PaaSクラウドサービス「スパイラル」を構成する全てのコンピューター及び通信機器が当該年に消費した総電力量 算定方法：カーボン・オフセット・プロバイダーの検証に基づき、電気事業者別実排出係数(当該年)からCO2排出量を算定	クラウドサービス利用の促進自体が大幅なCO2排出削減効果を得ることにつながるという認識の下、サービスの普及活動を行っています。また、ただ単にクラウドサービスへの利用の切り替えを促進するだけではなく、常に継続的な設備・ソフトウェアの改善を実施し、システムを効率良く稼働させることで、少ないサーバ台数で多くのユーザーにサービスを提供し1ユーザーあたりのCO2排出量を削減するよう努めています

取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点
クラウドサービスにおいて、いち早くユーザーごとのCO2排出量の可視化に成功し、サービスの差別化につながった点	お客様ごとの算出・可視化を実施する際、お客様が改めてオフセットする必要がなく、環境負荷の低減へ寄与していることへのアピールが可能となるよう工夫いたしました。社員に対しては、CO2削減効果が見込め、地球環境保全に考慮したサービスである点を教育会などを通して周知し、当社パートナー様に対しても、システム的な機能面だけではなく、GreenITベンダーとして地球環境保全に貢献できるサービスである点を案内しております。

【問い合わせ先】 株式会社パイプドビッツ 担当：運営部 鈴木沙也子	TEL: 03-5575-6601 Email: svc@pi-pe.co.jp ウェブページ: http://www.pi-pe.co.jp/pb/leads-green/
---	--